

令和7年度 江戸川区立平井西小学校 人権教育年間指導計画（第4学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『「人権教育プログラム（学校教育編）」p14 人権教育の年間指導計画（例）」を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置づける 児童相互の関係を把握する。		自分の大切さを認めることを中心とした指導 児童相互のかかわりあいを大切にす。		他の人の大切さを認めることを中心とした指導 児童相互で友だちのよいところを見つけ、発表しあう。			互いを大切さを認めることを中心とした指導 自分と違う考えや意見も認めあう。				
各教科・読書科	理科：季節の生き物（春） 体育：西っこソーラン	国語：「一つの花」	理科：季節の生き物（夏） 社会：消防の仕事と人々の生活/警察の仕事と人々の生活	読書科		理科：季節の生き物（秋） 社会：東京をきずいた人	読書科			国語：「スワンレイクのほとりで」 理科：季節の生き物（冬） 保健：よりよく体を発育させるには		
特別の教科 道徳	つながるやさしさ（思いやり）	かつこいいせなか（勤労）	ゆめに向かって泳ぐ（希望と勇気）	日本人が世界に広めたすごいもの（郷土愛）	道徳地区公開講座	おばあちゃんとの思い出（生命の尊さ）	やっぺし（郷土愛）	タイガとココア（自然愛護）	あいさつでつながる（礼儀）	世界の子どもたちのために（国際理解）		
総合的な学習の時間	みんなで考えよう、ユニバーサルデザインのまち					プロに学ぼう、職業研究						
特別活動	1年生を迎える会		学級活動：人権について話し合う					6年生を送る会				
	たてわり活動 異学年の友達と交流し、思いやりの心や尊敬の気持ちをもつ。											
その他	保護者会、地域訪問 児童一人一人の実態を把握する	運動会 地域の高齢者を招き、一緒に楽しむ。	読書活動（「読書タイム」・「ボランティアによる読み語り」・「おすすめの本の紹介」）					学習発表会：お互いの発表のよいところを見つける。 個人面談 一人一人のよさを伝える	チャリティー募金：世界の子どものことについて関心をもつ			
	学び合う力とコミュニケーション力の向上											

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ⇔=関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。